

2023-24 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST. D2530



世界に希望を生み出そう

第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 渡辺 敬蔵
幹事 宮崎 秀剛
奉仕プロジェクト
委員会委員長 寺島 英樹
会報写真担当 朝倉 久仁男

令和5年10月16日(月) 第11回 通算第1673回例会

・例会日/月曜日 12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎ (024) 535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第11回例会 点鐘 12:30

◇開会点鐘 渡辺 敬蔵 会長

◇ロータリーソング
「我らの生業」
ソングリーダー
佐藤 慶行 会員



◇四つのテスト唱和
職業奉仕委員会
佐藤 慶行 会員



◇お客様 並びにビジター紹介
日本ボーイスカウト福島連盟
県北地区 福島第一団 団委員長
大関 宏之 (おおぜき ひろゆき) 様

◇2023-24 年度地区補助金事業「地域におけるボーイスカウト応援プロジェクト」 寄贈



◇会長あいさつ 渡辺 敬蔵 会長

本日はお客様として日本ボーイスカウト福島連盟県北地区福島第一団 団委員長 大関宏之 (おおぜき ひろゆき) 様をお迎えしております。後ほどゲストスピーチを頂きたいと思っております。

まず2026-27年度ガバナー選出の件についてご報告いたします。

2023年10月5日(木) 地区ガバナーのミニ指名委員会(委員長:佐藤正道直前ガバナー)が開催され、2024-25年度ガバナーのミニ (2026-27年度ガバナー)

一) 候補に白河西ロータリークラブの金田昇会員が選出されました。

次に、10月7日(土)アーバンホテル二本松で開催されました会長幹事会についてご報告いたします。

1. 県北第一分区ガバナー公式訪問については予定通り我が福島西ロータリークラブから順次実施される。
2. 次々年度ガバナー補佐予定候補者推薦手順について今後の予定が示された。

3. 地区財団委員会から、地区補助金(臨時費)取り組みについては、福島RCが開催した「スポGOMI大会 in ふくしま」が予算オーバーとなっていることからこれに充当することとなりました。

4. 今後の活動予定については
・福島RC: 地区大会開催に当たり、駐車場の問題が未だ解決していないことについて、お詫びがありました。近日中に駐車場所の割り当て等決定次第連絡するので、もう少々お待ち願いたいとのこと。

・福島中央RC: 来年1月13日(土)福島テルサで県北第一分区「青少年回議」を“みんなで学ぼう!一人ひとりの個性を! DEIの推進”のテーマで実施する予定であり、各クラブ3万円の負担をお願いしたい。

・福島21RC: 県北第一分区「フェロウシップ事業」を10月28日(土)に文化センター小ホールで開催する。同時にポリオ募金活動を行う、各クラブ1~3名の参加と1万円の負担をお願いしたい。

なお、これには私が参加します。
・あだたら・二本松RC: 二本松情報館にベンチを寄贈した。

以上会長幹事会の報告でした。次に先月30日に青少年奉仕委員会セミナーに出席してきましたので、その概要についてお話しします。

右近ガバナーの開会点鐘および挨拶の後、芳賀裕地区ラーニングファシリテーターPGの挨拶等があり、まず、吉田インターアクト委員長から「インターアクト委員会の活動について」の話がありました。

インターアクトクラブは、学法 松陰学園福島高校(提唱クラブ福島北RC)、学法 桜の聖母学院高校(福島21)、学法 福島成蹊学園高校(福島南RC)など12クラブがあり活動しており、その活動例が紹介された。

RYLAについては、2024年2月24日(土)25日(日)の両日磐梯熱海温泉 ホテル華の湯にてRYLA研修会を開くので各クラブから青少年をぜひ1名以上派遣して欲しい。講師として、戦場カメラマンの渡部陽一氏を迎えている。また、研修会講師として保原RC名誉会員の岩淵氏を予定している。



RYLAはどのクラブでも実施可能と考えられるのでぜひ考えてくださいとのこと。

ロータリーアクト委員会では、渡辺浩子委員長から「日本・モンゴルの『いじめ問題』に取り組みます」の話がありました。

現状視察のため、2024年5月ロータリーアクト、ロータリアン総勢15名でモンゴルに行く予定とのこと。

ロータリー学友委員長の廣澤氏から、ロータリー学友の活動計画についての話がありましたが、まず、「学友」についての理解が間違っているのでは、正してほしいとのことでした。

「学友」とは、インターアクト、ロータリーアクト、ロータリー青少年交換、RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）、ロータリー平和フェロシップ、ロータリーの奨学金、米山記念奨学金などのプログラムへの参加経験者を指しており、大変幅が広く該当者は多いはずである。

学友委員会は、学友への情報発信、ロータリーの活動への学友の参加を勧める、ロータリープログラムへの参加を促すなどの活動に努めている。

ロータリアンは、私たちの後を担う次世代に対する活動への理解を高める必要がある。

以上青少年奉仕委員会セミナーについての報告です。

◇幹事報告

宮崎 秀剛 幹事

○お知らせ

- 当クラブ、次週23日の例会はガバナー公式訪問となります。9時30分から会長幹事会、10時30分からクラブ協議会がございますので、関係者の皆様はよろしくお願いたします。
- 10月20日（金）少年野球大会決起大会が18時30分より陽風水にて開催いたします。出欠の返信を宜しくお願申し上げます。
- 10月ロータリーレートは1ドル149円となっておりますのでお知らせいたします。

委員会報告

◇プログラム・出席・スマイリングボックス小委員会報告

西形 健吉 委員長



○渡辺敬藏会長

本日は、日本ボーイスカウト福島連盟東北地区福島第一団団委員長の大関宏之様をお迎えしております。後程スピーチをお願いしておりますので、よろしくお願い致します。

○宮崎秀剛幹事

ボーイスカウト福島第一団の大関様、本日の贈呈式へのご出席ありがとうございました。スピーチも楽しみにしております。

○久米允彦会員

大関様のスピーチを歓迎申し上げます。

○齋藤武二会員

大関様のゲストスピーチを楽しみにしておりました。

朝倉久仁男会員／大平謹一郎会員／黒澤信之会員／佐藤宗弘会員／佐藤慶行会員／高梨哲男会員／高橋智弘会員／西形健吉会員／野尻榮一会員

本日のスマイリングBOX 集計 13件 26,000円

ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇本日のプログラム

◆ゲストスピーチ

日本ボーイスカウト福島連盟

東北地区 福島第一団 団委員長
大関 宏之（おおぜき ひろゆき）様



地域におけるボーイスカウト応援プロジェクトについて

社会教育活動とボーイスカウト



ボーイスカウト福島第1団



自己紹介 大関宏之 68歳（昭和30年生）

日本ボーイスカウト福島連盟
東北地区 福島第1団
団委員長

福島連盟 監事
東北地区 副委員長

福島駅前通り商店街振興組合
理事長

有限会社 大関 代表取締役
理容大関→整形靴とカフェ
Werkstatt OHZEKI



教育と活動のねらい

世界共通のヴィジョン

- ・ : **Creating a Better World**
(より良き社会を創る)
- ・ 目的: **より良き社会人の育成**



5 ボーイスカウト福島第1団



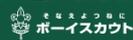
創設1949(昭和24年)

創設70周年
記念マーク

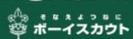


組織と活動

- ・ ビーバースカウト隊 (小1~2)
- ・ カブスカウト隊 (小3~5)
- ・ ボーイスカウト隊 (小6~中3)
- ・ ベンチャースカウト隊 (高校性)
- ・ ローバースカウト隊 (大学生~25歳)
- ・ 隊指導者 団委員 スカウトクラブ員
- ・ 育成会員 (保護者 OB会員)



2023登録 スカウト50名 隊指導者、団委員、スカウトクラブ員30名



○寄贈品

- 屋外用ポータブルバッテリー
(218400mah/808.08Wh 出力 800W/切替スイッチ付)
1台 ≪90,000円≫
- 2人用アウトドア二重層キャンピングテント
(@17,000円) 5個 ≪85,000円≫
(超軽量4シーズン防風防水)





◇閉会点鐘
◇会報カメラ担当

渡辺 敬蔵 会長
朝倉久仁男 会員